

地域再生計画 事後評価シート

「交流による心豊かな飯田市」郷（さと）づくり計画

平成23年11月

地域再生計画 事後評価シート

都道府県名	長野県	市町村名	飯田市	地域再生計画名称	「交流による心豊かな飯田市」郷（さと）づくり計画
交付期間	平成17年度～平成21年度	事後評価実施時期	平成23年度		

目標の達成状況	指標名		設定時	目標値	実績値	評価
	①	市道南信濃156号線から静岡県浜松市天竜区水窪町までの所要時間の短縮	60分	50分	50分	○
	②	間伐材の木材加工処理施設への運搬時間の短縮	40分	30分	29分	○
	③	南信濃地区への交流人口の増(観光入込客数)	10万人	12万人	95,143人	△

※H20は11,8275人

支援措置を 活用する事業	項目		整備量	事業費	実施状況	
	市道	計画	7.0km	150,000千円	75,000千円	改良1路線
		実施	7.0km	150,000千円	75,000千円	
	林道	計画	2.2km	324,000千円	162,000千円	開設1路線、改良1路線、舗装1路線
実施		2.2km	262,300千円	131,150千円		

その他の事業	項目	取組み内容	実施状況
	都市の住民と市民の交流を促進するための取組み	飯田市と観光協会が共同で、お茶摘みや森林鉄道跡地ウォーキングを実施し、市外から参加する人々と、市民と一緒に楽しみ、交流を深める。 伝統により、通常は外部のものを参加させない霜月祭りを、12月（旧霜月）の祭り最終日だけ、遠山天満宮で市外からの人々も祭りの手伝いから参加できる取組みを行い、訪れる人々は地域の伝統への造詣を深め、市民との交流を楽しむことができる。	飯田市と観光協会が共同で、お茶摘みや森林鉄道跡地ウォーキングを実施し、市外から参加する人々と、地域住民との交流の場として定着してきた。 伝統により、通常は外部のものを参加させない霜月祭りを、12月最終日に行われる遠山天満宮では市外から祭りボランティアを募集し祭りに参加できる取組みを行っていたが地域内の祭りの担い手不足により、H21年から止む無く休止とした。
	特産品の開発・販売の取組み	飯田市と農協が共同で、飯田市の特産品である「赤石銘茶」の製造過程で不用となる「二番茶」を使い、『南アルプスの紅茶・うまいんだに』を開発・販売している。 また、以前行っていたキジの養殖の技術を生かして信濃地どりを養殖し、市内の飲食店への提供や、市外への出荷を行っている。	飯田市と農協が共同で、飯田市の特産品である「赤石銘茶」の製造過程で不用となる「二番茶」を使い、『南アルプスの紅茶・うまいんだに』を開発・販売している。 また、以前行っていたキジの養殖の技術を生かして地どりを養殖し、『遠山地どり』のブランド名で市内の飲食店や屋神温泉等に提供している。
	和田城址の里の整備	戦国時代の豪族、遠山氏の城下町として栄えた地であり、現在は飯伊地方拠点都市地域の山国の生活文化を体験、学習する地域として位置づけられており、学習交流センターが旧南信濃村によって整備されている。 温泉施設「かぐらの湯」は、オープン以来、大勢の利用客が訪れ、好評を博しており、今後は、温泉と和田城を結びつけた街並みづくりや公園、遊歩道の整備による「遠山温泉郷」としての景観づくりを進める。	戦国時代の豪族、遠山氏の城下町として栄えた地であり、現在は飯伊地方拠点都市地域の山国の生活文化を体験、学習する地域として位置づけられており、学習交流センターが旧南信濃村によって整備されている。 温泉施設「かぐらの湯」は、オープン以来、大勢の利用客が訪れている。温泉と和田城を結びつけた街並みづくりの一環として木製行灯や旗を設置し城下町の風情を醸し出すよう整備している。また、地域の各所に石仏等が多いため、ガイドを養成し、多くの観光客を案内し好評である。

総評及び今後の方向性	<p>本地域再生計画に基づき事業を実施した。計画に位置づけられている林道は、山林と地域内木材加工施設とを短時間で接続することを目的に、また市道は観光・産業用基幹路線としての活用のため整備を図った。</p> <p>これにより地域内の拠点施設までの所要時間や近隣自治体までの所要時間が短縮された。しかしながら一方では過疎化及び高齢化の進行により一部地域において伝統行事の継続が困難となってきており、こうした事が交流人口が伸び悩んでいる一つの要因となっている。</p> <p>本事業の次期計画として「ゆとりある自然と共生する暮らし」計画が進行しており、引き続き林道及び市道の整備を一体的に進めることで、安全な通行の確保や、林業振興、観光振興に資していくこととする。</p>
------------	---

(添付資料)

道整備交付金による目標説明図(飯田市南信濃地区)

